



生活指導だより

府中市立府中第五小学校

校長 布宮 英明

五小 生活指導部

令和2年10月6日

9月14日、15日にセーフティー教室が行われました。低学年は誘拐の危険について、中学年は万引きの防止、高学年は SNS の危険について府中警察署の方に来ていただき、お話をしてもらいました。以下は高学年の内容です。

高学年のセーフティー教室では「おもしろくない」と送った SNS のメッセージによって、誤解を生み、人間関係のトラブルに発展してしまう男の子のストーリーと、SNS で仲良くなった女の子（実は男性）と、メッセージのやりとりをしているうちに、下着の写真を送ってしまい、それをネタに裸の写真を要求されてしまう女の子のストーリーを DVD で見ました。

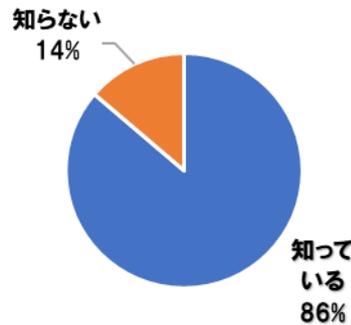
軽い気持ちで送ったメッセージの意味、写真を送ることのリスクなど、保護者の方々が子供だった頃にはなかった危険について考え、気を付けていかなければいけないのが今の子供たちです。子供たち自身が気を付けるとともに、我々大人が子供たちに SNS を使わせるリスクをよく理解して、子供たちを守っていきましょう。

セーフティー教室に先立ち、高学年には SNS やオンラインゲームについてアンケートを取りました。ほとんどの子供たちが危険があることを「知っている」と回答しました。「個人情報の流出」や「住所などの特定」を危険性として認識している児童が多くいました。後日、中学年にも同じアンケートを取りました。SNS の利用率は高学年とさほど、違いが見られませんが、危険性の認識は高学年ほど高くはありません。中学年のうちから、繰り返しご家庭でもご指導をお願いします。学校でも引き続き指導をしていきます。

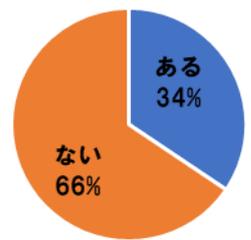
先日も SNS やオンラインゲームを介して事件に巻き込まれた小学生の話題がありました。誘拐の危険性を書いている児童も多くいました。十分お気を付けください。

その他、悪口などからいじめに発展してしまう危険をあげている児童も多くいました。帰宅後も夜でも人間関係が継続してしまうのが SNS です。十分気をつけて使うようにご指導ください。

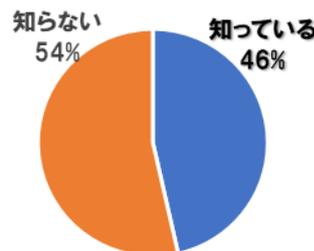
◆ SNS には危険もあることを知っていますか。(高学年)



◆ あなたには自分が発信できる SNS がありますか。(高学年)



◆ SNS には危険もあることを知っていますか。(中学年)



◆ あなたには自分が発信できる SNS がありますか。(中学年)

